

## 「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大

今日は11月の下旬とは思えない穏やかな日差しでした。スマホのお天気アプリによると、最高気温は19°Cだったそうです。

20時現在の「新型コロナウイルスの感染者」数が報道されました。新たに愛知県で198人、全国で2501人だそうです。この状況は、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大だと感じます。

現在、中部大学では、秋学期の授業を対面と遠隔を上手く合わせた(ハイブリッド?)で行っています。今回は遠隔での意味を考えてみたいと思います。

遠隔授業とは異なりますが、テレワークの有無による新型コロナ感染リスクの違いに関する研究(MMWR Morb Mortal Wkly Rep 2020;69:1648-1653.)がアメリカから報告されました。簡単に紹介すると、「テレワークを実施している人の方が、職場まで通勤している人よりも新型コロナの感染が少なかった」ということです。この研究者は、「新型コロナの感染リスクを低減するために、可能であれば在宅勤務やテレワークの選択肢を提供すべき」と述べていました。テレワークによって新型コロナの感染がなぜ減るのでしょうか?第18回東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料によると、東京都における職場での感染は2番目に多い感染経路になっています。また、感染のリスクが高まる「5つの場面」のうち、「職場での休憩時間」「休憩室」が第12回新型コロナウイルス感染症対策分科会で挙げられています。こうした理由から、感染リスクを下げる工夫として、中部大学は対面授業と遠隔授業を上手く合わせて行っているのです。



しかし、先にも紹介した、第18回東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料によると、新規陽性者数の割合で、一番多いのは家庭内での感染でした。特に、10/20-10/26の週で36.0%だったものが、10/27-11/2になると41.5%に上昇しています。実は、感染経路は、家庭内感染が最も多くなっているのです。誰かが職場や学校から家庭にウイルスを持ち込む形で家庭内感染が始まります。



新型コロナウイルス感染リスクを減らすには何に注意すればよいのでしょうか?

Lancet Infectious Disease誌オンライン版2020年11月2日号に掲載されたシンガポールでの検討記事によると、家族内では「寝室の共有」「COVID-19患者から30分以上話されること」が、家族以外では「2人以上のCOVID-19患者への曝露」「COVID-19患者から30分以上話されること」「同じ車への乗車」が関連していたとのことです。同じくシンガポールの研究者による感染者集団(クラスター)における解析結果(Lancet誌オンライン版2020年3月16日号で報告)によると、家族内の初発患者から2次感染患者までの発症間隔は3~8日であると報告されています。

遠隔授業、テレワークなどに代表される『在宅』ですが、在宅には在宅の注意が必要のようです。今の所、流行状況に合わせて感染対策をするしかないのだと思います。家庭内に感染が疑われる人がいない場合の注意は、以下の5点です。

- 1) 帰宅したら真っ先に手を洗う
- 2) スマホを拭く
- 3) 会話の際には、お互いにツバや飛沫を飛ばし合わないよう気をつける
- 4) 窓を開け、定期的な換気を行う
- 5) 食事や調理の前、トイレの後など適切なタイミングで手洗い、またはアルコール消毒を行う

これだけで新型コロナウイルスの家庭内感染を100%防ぐことはできませんが、リスクを大幅に下げることが可能です。



愛知県知事は、「Go To イート」の新規発券一時停止を発表しました。愛知県知事が、名古屋市中心部の繁華街にある一部の飲食店などに営業時間の短縮を要請する方針を固めました。名古屋市長は賛成できないとの見解を示したようです。引き続き、自身の感染予防のためにはマスク着用だけでなく、3密を避けること、手洗いをこまめに行うことが重要です。

《資料》

第18回東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料

[https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_/001/012/172/18kai/202011054.pdf](https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/012/172/18kai/202011054.pdf)

第12回新型コロナウイルス感染症対策分科会

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/ful/bunkakai/corona12.pdf>